

0テレホールディングス

2024年度 第3四半期 決算説明資料

本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。
ご了承下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします。
本資料内で％表示をしているものに関しては、前年同期比の増減率となります。

自己株式の取得と 政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

自己株式の取得と政策保有株の縮減 等

自己株式取得

2024年4-5月分 1,576,200株取得 取得価額の総額 3,514,868,532円
(累計) 取得期間 2024年2月2日～5月17日 3,201,900株、6,999,947,265

株主名簿外の外国人等株式への配当支払開始

- ☐ 議決権のない外国人等株主（20%以上の外国人株主）への配当支払を可能にする
定款変更を定時株主総会にて可決
- ☐ 2024年3月31日を基準日とする配当金から開始

政策保有株の売却

- ☐ 2024年度 **57.5億円** の売却収益を計上
- ☐ 当該企業の業績、配当、株価など定量的側面を考慮の上、保有の合理性等を検証した上で、継続的な縮減を進める

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

2024年度第3四半期連結決算概況

【増収営業増益】

- 日本テレビの広告収入が増加。スポットが前年同期比プラスの推移
- 海外番販、映画、IPビジネスなど日本テレビの事業収入も貢献。日本テレビは増収増益
- スタジオジブリ、BS日本、日本テレビサービス、ACMなどが売上・利益に寄与し連結営業増益
- 政策保有株売却益57.5億を計上
前年度は政策保有株の売却益に加え、スタジオジブリの段階取得差益を特別利益に計上していたため当期純利益では減益

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ単

中計・新規事業
その他

補足資料

日本テレビホールディングス：連結決算概況

(単位：百万円)

	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	前年差	増減率
売上高	306,219	333,613	27,393	8.9%
営業利益	31,062	37,424	6,362	20.5%
経常利益	37,060	42,935	5,874	15.9%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	33,174	29,521	△3,652	△11.0%

HD:連結決算

グループ会社

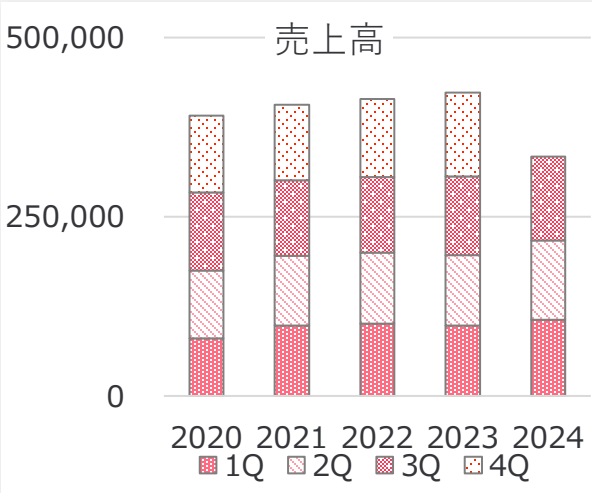
日本テレビ放送網

コンテンツ事業

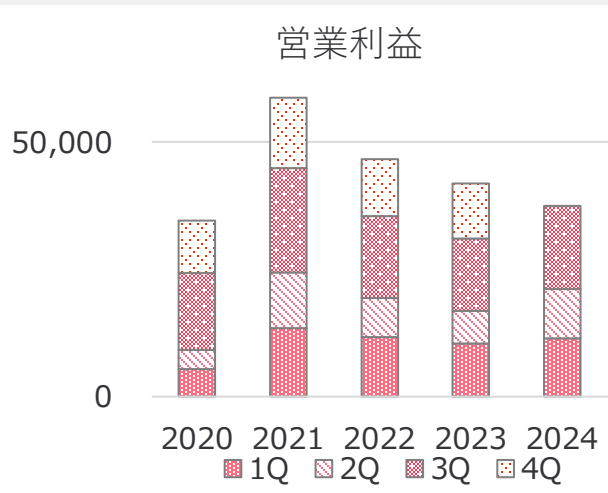
中計・新規事業
その他

補足資料

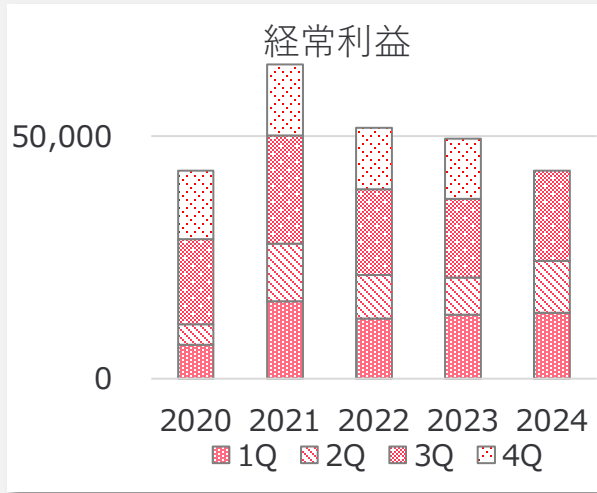
(百万円)



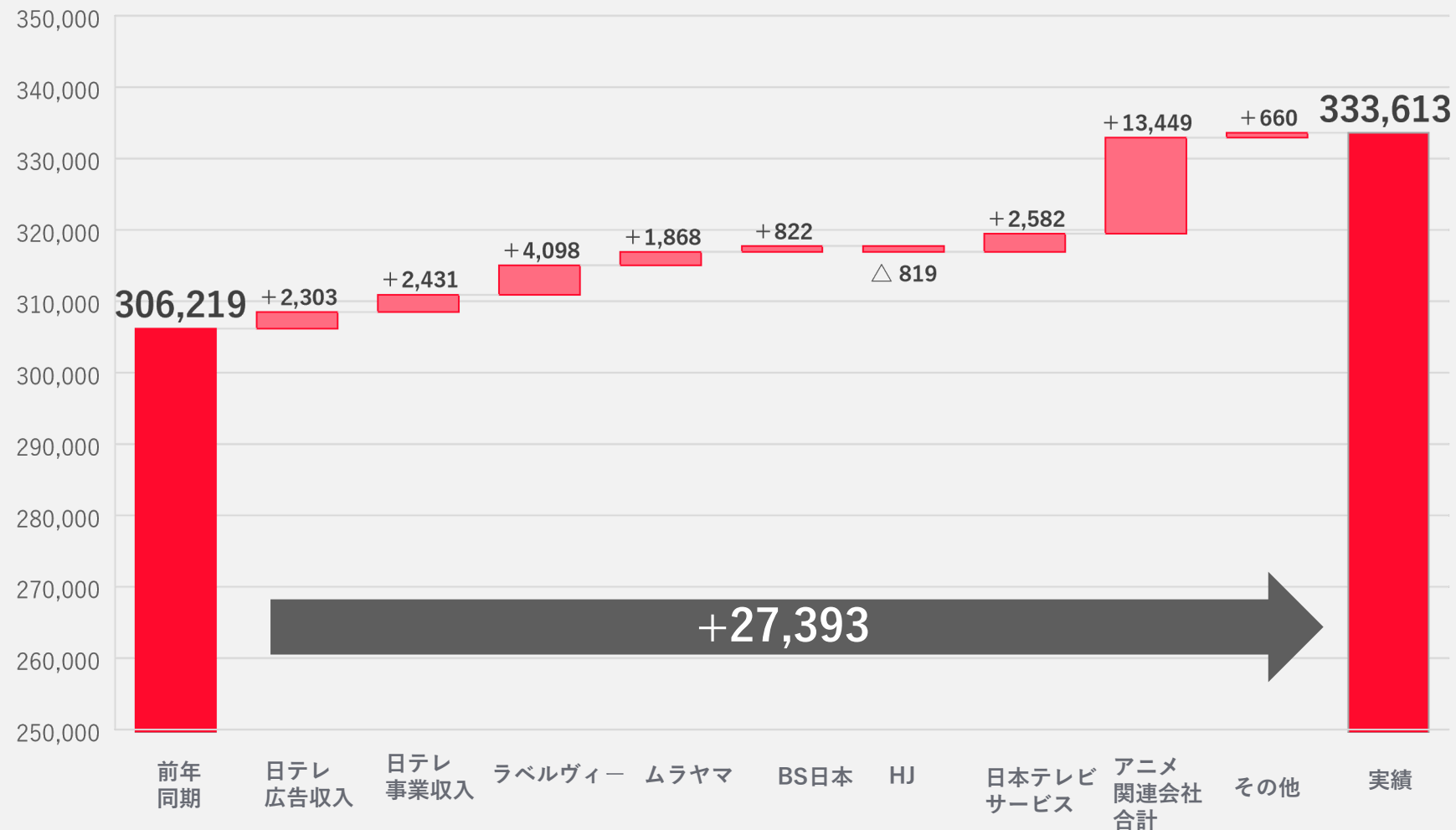
(百万円)



(百万円)



売上高の前年同期増減分析



HD:連結決算

グループ会社

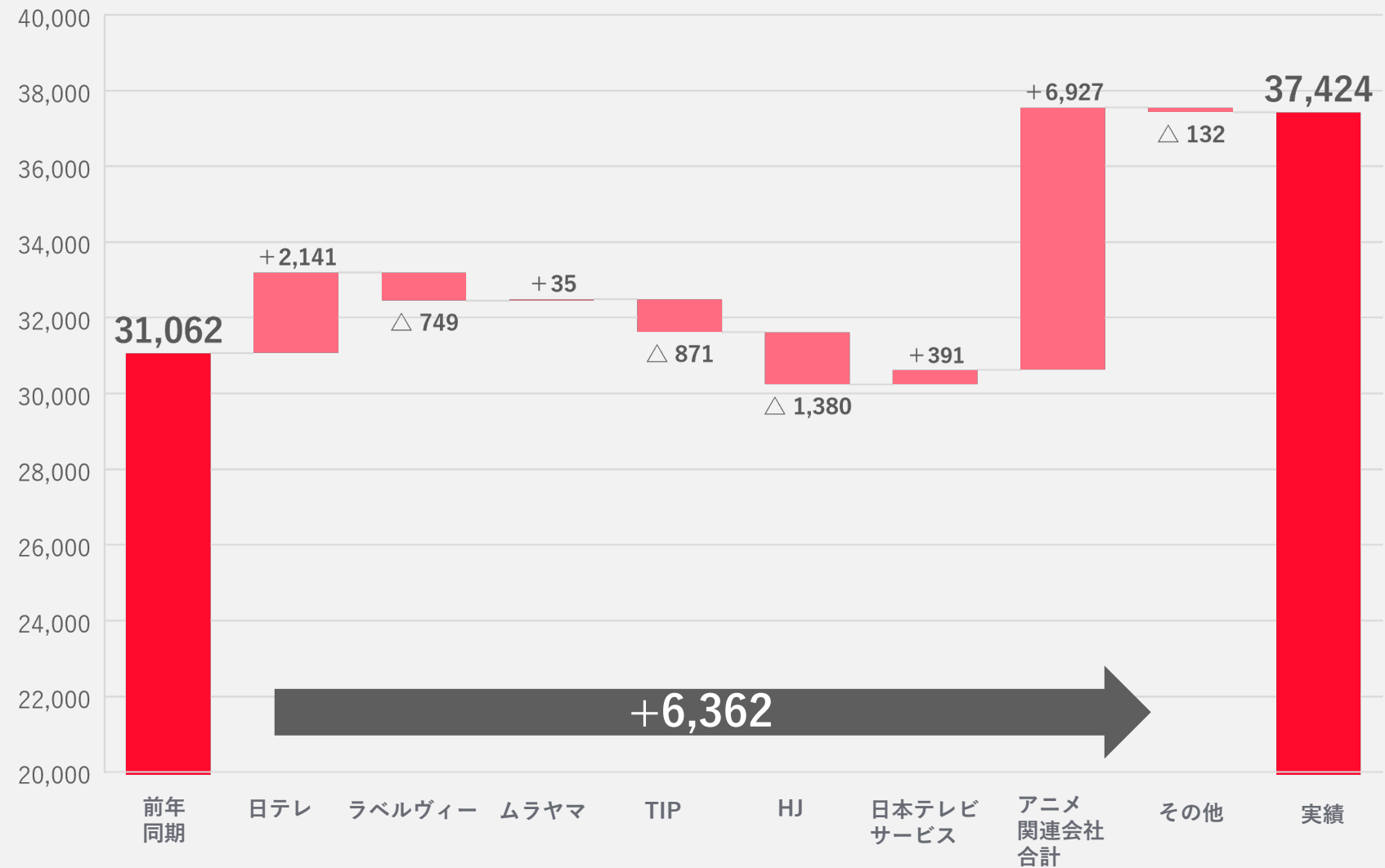
日本テレビ放送

コンテンツ事業

中計・新規事業
その他

補足資料

営業利益の前年同期増減分析



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ事業

中計・新規事業
その他

補足資料

日本テレビ放送網：決算概況

(単位：百万円)

	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	前年差	増減率
売上高	210,802	215,393	4,590	2.2%
営業利益	21,336	23,477	2,141	10.0%
経常利益	25,008	27,501	2,493	10.0%
四半期純利益	22,048	23,215	1,166	5.3%

広告収入詳細	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	前年差	増減率
広告収入	165,307	167,610	2,302	1.4%
タイム	78,269	76,599	△ 1,669	△ 2.1%
スポット	82,451	84,598	2,146	2.6%
デジタル広告	4,587	6,411	1,824	39.8%

* 2022年度よりTVer等による「デジタル広告」欄を追加

HD:連結決算
グループ会社
日本テレビ放送網
コンテンツ単
中計・新規事業・その他
補足資料

日本テレビ放送網 広告収入詳細

2024年度 広告収入前年同月比

タイム	増減率
4月	△5.6%
5月	△4.5%
6月	6.3%
7月	△2.4%
8月	△2.5%
9月	△4.0%
10月	△10.6%
11月	1.3%
12月	3.4%

スポット	増減率
4月	△2.4%
5月	△2.4%
6月	6.2%
7月	3.7%
8月	5.0%
9月	8.8%
10月	2.5%
11月	5.0%
12月	0.0%

デジタル広告	増減率
4月	56.2%
5月	60.5%
6月	38.7%
7月	13.9%
8月	44.1%
9月	21.9%
10月	56.0%
11月	45.9%
12月	33.3%

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ単

中計・新規事業
その他

補足資料

日本テレビ放送網：営業収支詳細

(単位：百万円)

営業収入	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	前年差	増減率
広告収入	165,307	167,610	2,302	1.4%
番組販売収入	8,253	7,993	△ 260	△ 3.2%
事業収入	34,997	37,428	2,431	6.9%
不動産賃貸収入	2,244	2,362	117	5.2%
合計	210,802	215,393	4,590	2.2%

営業費用	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	前年差	増減率
番組制作費	65,296	64,762	△ 534	△ 0.8%
人件費	16,639	16,196	△ 443	△ 2.7%
減価償却費	7,058	6,721	△ 336	△ 4.8%
事業費	31,356	34,617	3,261	10.4%
その他	69,117	69,620	503	0.7%
合計	189,466	191,916	2,449	1.3%

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ単

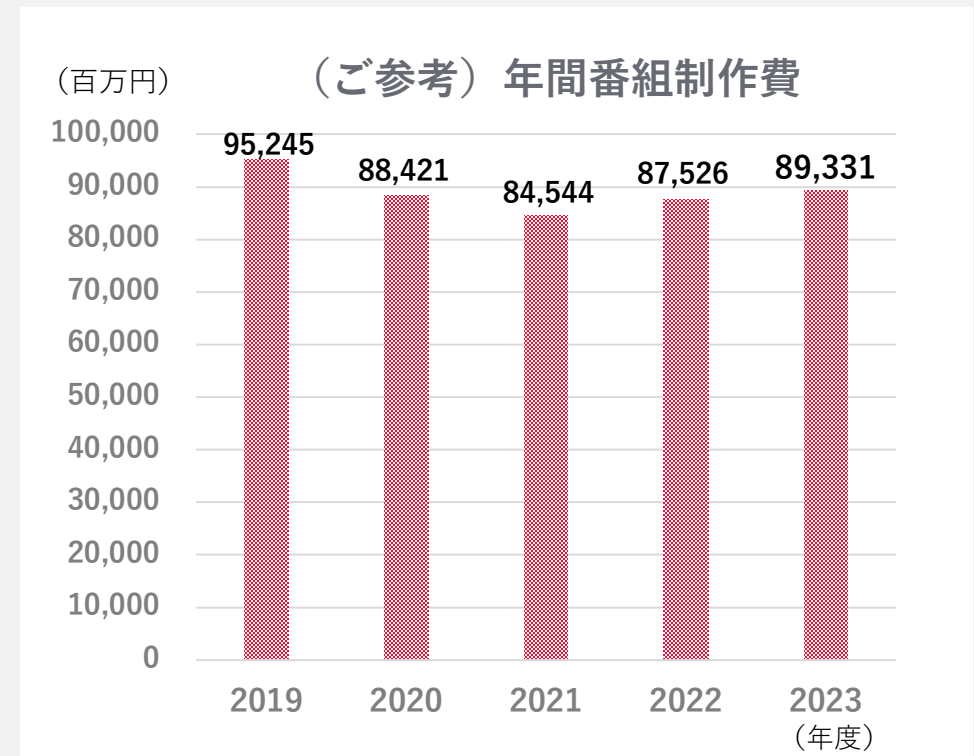
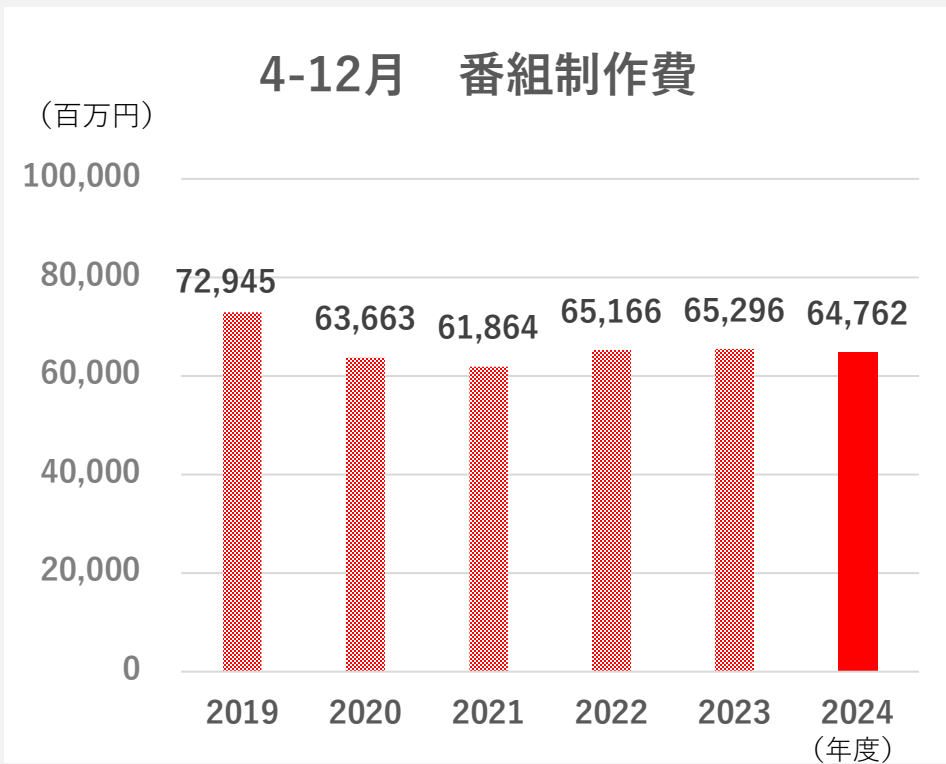
中計・新規事業
その他

補足資料

日本テレビ放送網：番組制作費

(単位：百万円)

2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	前年差	増減率
65,296	64,762	△ 534	△ 0.8



日本テレビ放送網：主な事業収支

(単位：百万円)

	収入		収支		特筆点
	2024年度 4-12月	増減率	2024年度 4-12月	増減率	
映画	3,920	39.4%	1,809	50.1%	シリーズ作のキングダム、コナン、アンパンマンが前作を上回る好調
イベント	3,076	△18.8%	303	△20.6%	開催中のモネ展が好調も、前年のルーヴル展、ディズニー展の反動減
リテールビジネス	6,725	5.8%	329	△12.1%	ポシュレ三ツ星の枠増に伴い収入増加
アニメ	4,303	△14.7%	1,601	△26.8%	前年のアンパンマン中国売上（MG）の反動減など海外販売が減少
海外番販 (除アニメ)	3,879	162.1%	3,271	204.8%	「マネーの虎」フォーマット販売、ドラマパッケージの配信への売上増加
IPビジネス	3,597	△2.1%	381	△59.6%	大型興行を開催で売上は前年並確保も、上期興行のマイナス収支が影響
コンテンツビジネス 等	1,168	6.1%	△193	—	配信向け作品のコストの計上による (収入は海外番販等に計上)

* 2021年度より、海外へのアニメ販売分はそれまでの「海外」から「アニメ」に計上を変更
* 旧「通販」は、社内の呼称に合わせ「リテールビジネス」に統一
* 当期収支マイナスのものの増減率は(－)表記

主なグループ会社の状況

2024年度 4-12月

連結決算への影響がある会社を中心とした、日本テレビ放送網以外のグループ会社

(単位：百万円)

	BS日本		CS日本		日本テレビ音楽		バップ		ティップネス		ムラヤマ	
売上高	13,240	6.6%	6,640	△2.0%	6,867	0.3%	4,860	2.8%	19,858	0.2%	13,131	16.6%
営業利益	2,112	73.5%	209	△17.9%	1,726	△8.2%	752	△16.7%	△78	—	370	10.5%

	日本テレビサービス		タツノコプロ		HJホールディングス		ACM		PLAY	
売上高	6,305	69.4%	836	86.5%	24,461	△3.2%	4,031	8.1%	6,369	3.5%
営業利益	945	70.6%	1	—	△394	—	1,087	15.4%	933	△26.7%

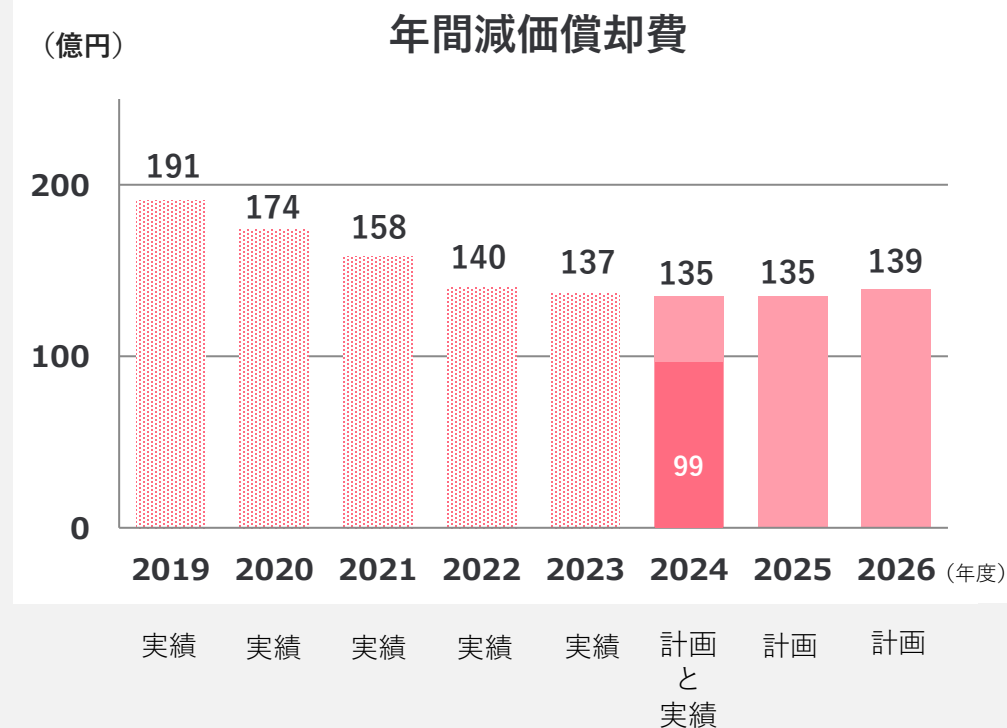
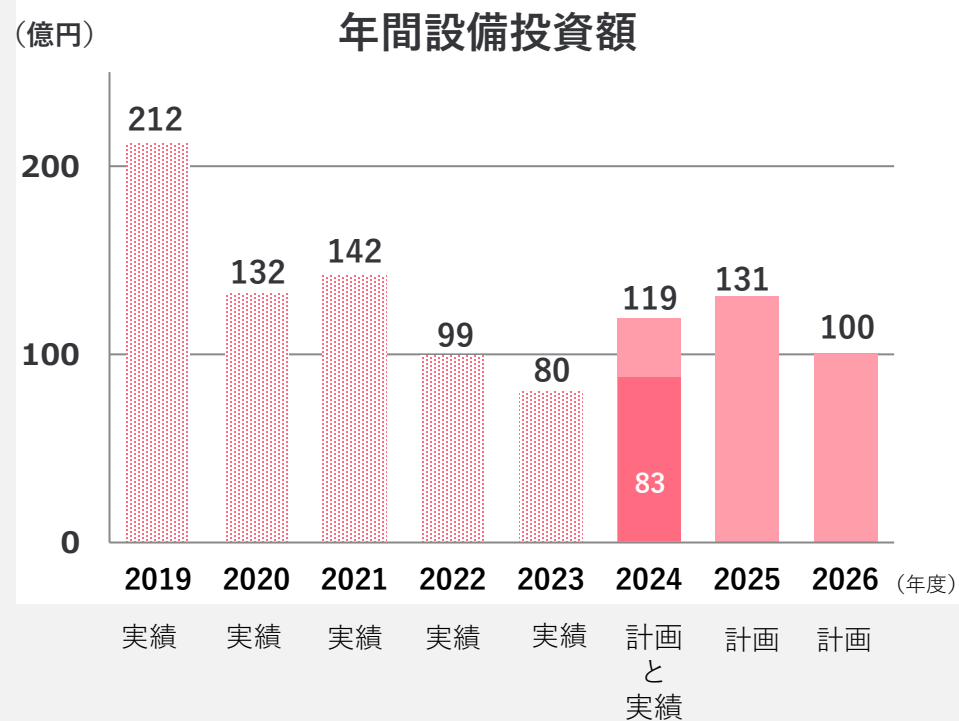
※前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は(－)表記

◆ BS日本・ACM・日本テレビサービスの売上は過去最高

設備投資と減価償却

(単位：億円)

	設備投資額	減価償却費
2024年度 4-12月	83	99



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ単

中計・新規事業
その他

補足資料

連結業績及び配当予想（今回変更なし）

業績予想（2024年5月9日発表）

（単位：百万円）

	2023年度実績	2024年度予想	増減	増減率
売上高	423,523	442,000	18,477	4.4%
営業利益	41,877	42,000	123	0.3%
経常利益	49,503	48,000	△1,503	△3.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	34,660	35,000	340	1.0%

配当

（単位：円）

	第2 四半期末	期末	合計
2024年度予想	10	30	40

2023年度期末配当金30円には普通配当27円 記念配当 3円（開局70年記念配当）が含まれていましたが、2024年度は普通配当で30円の予想です

2024年度 日本テレビ地上波広告収入の見込み

前提	対前年増減率
タイム	△3%
スポット	1%

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ単

中計・新規事業
その他

補足資料

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

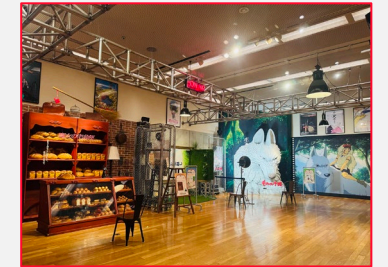
スタジオジブリ

■ 「金曜ロードショーとジブリ展」 累計入場者数が100万人を突破！

スタジオジブリ作品の魅力を時代の記憶と記録を通じて体感する展示

東京、富山、京都、広島、秋田 会場が終了

現在、三重会場（～4月11日）が開催中。次回は、長崎会場（4月24日～7月6日）



金曜ロードショーとジブリ展

■ 「ジブリパークとジブリ展」

ジブリパーク誕生の舞台裏と宮崎吾郎監督の仕事を、数々の制作資料とともに紹介

長野、愛知、熊本、兵庫、山口、高知、新潟、東京 会場が終了

現在、青森会場（～2月9日）が開催中



ジブリパークとジブリ展

■ 「ジブリパーク」、開園2年を迎える

ジブリパークは2022年11月1日の開園から2年を迎え、

2024年11月の1か月間、「秋のどんどこ祭り」を開催

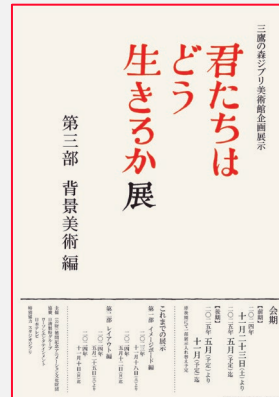
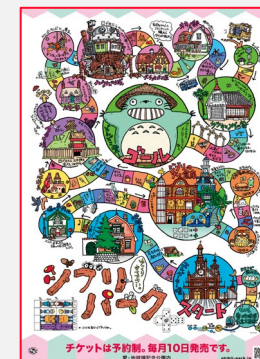
ジブリパークやスタジオジブリ作品と親しみ、触れることができる

様々なイベントを開催。

ジブリ作品の野外上映会や美術監督が講師を務める絵画教室などを実施

■ 「三鷹の森ジブリ美術館」、新企画展示「君たちはどう生きるか」展 第三部 背景美術編がはじまる

11月23日より、長編アニメーション映画『君たちはどう生きるか』のために描かれた手描きの絵を展示する企画展示の第三部が開始。作品を支えた背景美術を紹介



スタジオジブリ

- 「The World of Studio Ghibli」 累計入場者数が20万人を突破！
シンガポール初となるスタジオジブリの展覧会
2024年10月より25年2月2日までArtScience Museumにて開催中
- 「My Neighbour Totoro」
ローレンス・オリビエ賞最優秀作品賞など6冠を獲得した舞台「となりのトトロ」
いよいよ2025年3月8日よりロンドン・ウェストエンド Gillian Lynne Theatreにて
無期限ロングラン上演開始
- 「マグサイサイ賞」授賞式
アジアの平和や発展に尽くした個人や団体に贈られ、アジアのノーベル賞と
いわれるマグサイサイ賞を宮崎駿監督が受賞
11月16日にフィリピンにて授賞式が開催され、コメントを寄せた



Photo by Manuel Harlan
© RSC with NTV
© Studio Ghibli

The World of Studio Ghibli

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

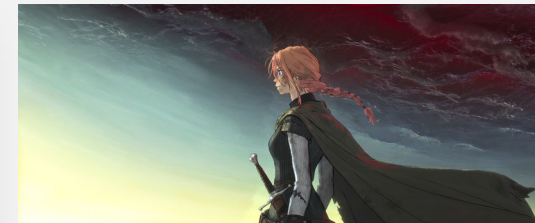
中計・新規事業
その他

補足資料

映画事業

2025年冬『竜とそばかすの姫』の細田守監督最新作が公開！

『竜とそばかすの姫』の大ヒットから4年、2025年冬には細田守最新作となるスタジオ地図『果てしなきスカーレット』の全世界公開を予定



©2025 スタジオ地図

超人気シリーズ『キングダム』最新作が興行収入80.3億円を記録！

- 7月は超人気シリーズの最新作『キングダム 大將軍の帰還』が公開。オープニング興収では歴代邦画1位を記録しシリーズ歴代興行収入記録を塗り替え、最終興収80.3億円の特大メガヒット
日本アカデミー賞では優秀作品賞、主演男優賞、助演男優賞をはじめ多くの賞にノミネート
- 8月には『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト』が公開、興行収入は35.5億円でシリーズ歴代1位興収
- 第4四半期では1月に日本テレビ初の放送となるガンダムシリーズの劇場版『機動戦士Gundam GQuuuuuuX(ジークアクス)-Beginning-』（1/17公開）、読売巨人軍のドキュメンタリー映画『GIANTS THE MOVIE～頂点への挑戦～』（1/24公開）、全世界累計view数64億回を超える韓国発の大ヒットWEBマンガを二部作で実写映画化する『女神降臨』（前編3/20公開、後編5/1公開）といった多彩なジャンルの作品をラインナップ



©原泰久／集英社

©2024映画「キングダム」製作委員会



©映画「女神降臨」製作委員会

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

アニメビジネス展開

この冬好調スタートの2作品！

薬屋のひとりごと

23年10月に放送し国内外で大人気となった本作。2期からフリアニ枠に移動し、好スタートになりました。1月10日放送の初回は同時時間帯コア1位、個人1位。主要配信プラットフォームで軒並み1位！SNSではXトレンドが5位にランクイン

TVアニメ 薬屋のひとりごと展 3月26日～4月14日 松屋銀座で開催

劇中の名シーンの立体造作再現、映像展示に加え、初公開となる貴重な原画や画コンテ、美術設定なども活用しこだわりの「薬屋」の魅力を濃縮した展覧会。東京展以降も全国に巡回予定



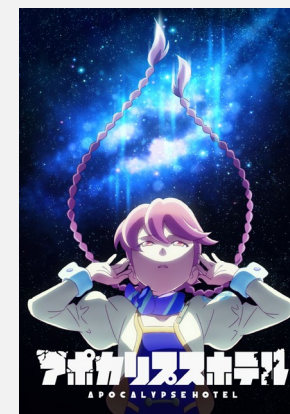
©日向夏・イマジカインフォス／「薬屋のひとりごと」製作委員会

Aランクパーティを離脱した俺は、元教え子たちと迷宮深部を目指す。

1月11日初回放送、順調なスタート。視聴率はコア、個人ともに同時時間帯トップ。幅広いプラットフォームでも配信されており、アニメファンの多い「dアニメストア」ではデイリーランキング1位を獲得。またSNSでもアニメを制作したバンダイナムコピクチャーズのクオリティ高い映像が高く評価されている



©右薙光介・すーぱーぞんび・講談社／クローバープロジェクト



©アポカリプスホテル製作委員会

25年4月新たにスタート！ アポカリプスホテル

サイバーエージェント／CygamesPictures原案のオリジナル作品。謎のウィルスにより人が住めなくなった地球で人類の帰還を待つホテリアロボットの数百年をめぐる物語

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

コンテンツグローバル展開

『¥マネーの虎』 現地版の制作国数は52か国、“世界一”更新中！

- ・新たにパキスタンやリトアニアでも現地版が放送スタート
- ・アメリカ版『Shark Tank』は現在シーズン16を放送中。更に去年のエミー賞でも5度目の受賞を果たすなど現地では引き続き根強い人気
- ・ビジネス・リアリティー番組部門では、世界で一番多くの現地版が制作されているグローバルヒットフォーマット

『Mr.ボディーガード』 イタリア版がコロナ禍を経てPrime Videoで配信中！

- ・2018年から3回放送された単発バラエティー番組「Mr.ボディーガード」。レッドカーペット上を歩くVIPを、ボディーガードに扮した芸人たちが様々な妨害から体を張って守り抜く新感覚の護衛ゲームバラエティー。イタリア版が24年に制作され、25年1月からPrime Videoにて全4話配信中（日本を除く全世界）

ドラマ『Woman』 各国現地リメイク版も躍進中！

- ・2017年に制作されたトルコ版は現在に至るまで56か国に配給
- ・2024年に制作が開始の中東版は、全90話の大型シリーズ見込み。2025年に大手メディアMBCで放送予定



リトアニア版『Rykliai Lietuva』
(25年1月～放送開始)

(c) Sony Pictures Television/D.
Kudriavcev/Fotodiena

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

イベントビジネス

モネ 睡蓮のとき

2024年10月5日(土)～2025年2月11日(火・祝) 会場：国立西洋美術館（東京・上野公園）

世界最大級のモネ・コレクションを誇るパリのマルモッタン・モネ美術館より、厳選された晩年のモネ作品、およそ50点が来日。さらに、日本国内各地に所蔵される作品も加えて、日本最大規模となる数の「睡蓮」が集まった美術展。来場者は70万人を突破！1月27日には天皇、皇后両陛下と愛子さまが鑑賞されました



「ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト」

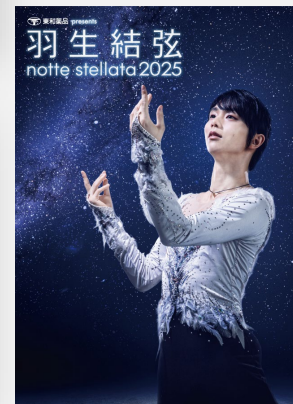
2025年1月25日(土)～4月6日(日) 会場：森アーツセンターギャラリー（六本木ヒルズ52階）

ブルックリン博物館が誇る古代エジプトコレクションから選りすぐりの名品群が集結。人間やネコのミイラ、最新のピラミッド研究成果、古代エジプト語の再現音声など、エジプトファン必見の内容。東京展アンバサダーは菊池風磨さん。展覧会監修は、新進気鋭のエジプト考古学者の河江肖剰氏。初日には3,018人が来場。グッズでは、ミイラ作りの際に人間の内臓を入れる壺をモチーフにしたショルダーバッグが大人気



東和薬品 presents 羽生結弦 notte stellata 2025

2025年3月7日(金)～9日(日) 会場：宮城・セキスイハイムスーパーアリーナ
今回で3回目の開催となるアイスショー。座長・羽生結弦が、世界で活躍するプロスケーターの仲間たちと、スペシャルゲストに野村萬斎を迎え、東日本大震災の被災地・宮城から“希望”を発信



IPビジネス

日本テレビの番組から新たなガールズグループが誕生！

● 「No No Girls」

24年10月にスタートした、前代未聞のガールズグループオーディション「No No Girls」。
年齢も経験も関係なく「ただ、あなたの声と人生を見せてください」という呼びかけから始まった、SKY-HI率いるBMSGとラッパー/アーティストのちゃんみなによるこのプロジェクトは、放送や配信を通して多くの女性たちの共感を集めました。
25年1月11日、最終審査がKアリーナ横浜で開催。
2万人の観客の前で7人のメンバーが選ばれ、「HANA」（花）という今までにないガールズグループが誕生。

翌日のYouTube配信では同時接続者数が56万人超え、Huluで1月26日にスタートしたTVOD完全版も、初日だけで年度No1の配信数となり、デビュー前から大きな反響を呼んでいます



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業・
その他

補足資料

IPビジネス

番組連動で、次々と新たな音楽イベントを開催

● 「VS 超特急」

11月、日テレ×超特急の新プロジェクトが始動！人気急上昇のメインダンサー&バックボーカルグループ・超特急をヘッドライナーに、若手ダンス&ボーカルグループを迎えたLIVEを横浜アリーナで開催。このイベントを皮切りに、25年4月から冠番組のスタート、さらに連動LIVEの開催が決定しています



● 「超・乃木坂スター誕生LIVE」

乃木坂 46 5期生が昭和・平成の名曲カバーに挑戦する音楽バラエティー「超・乃木坂スター誕生！」。11月、その連動ライブが横浜アリーナで開催されました。番組内で披露した人気楽曲に加え、メンバー自身のセルフプロデュースによる初披露のソロ歌唱曲など、約2年半にわたる番組の集大成ともいえる内容となりました



● 「INITIME MUSIC」

大人気グローバルボーイズグループ<INI>。歌・ダンス・ラップなどそれぞれに強みを持つメンバーたちが 様々なアーティストをゲストに迎え、楽曲カバーやコラボに挑戦する音楽バラエティ「INITIME MUSIC」。この番組と連動するLIVEが、3月にKアリーナ横浜で開催決定しています



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

2025年 MLB 日本開幕戦

6年ぶり日本開催となるMLB開幕戦カブス×ドジャースを地上波完全生中継！

大谷翔平、山本由伸らを擁し2024年ワールドシリーズを制覇、さらに今年1月には佐々木朗希も獲得したロサンゼルス・ドジャースと、今永昇太、鈴木誠也が所属し、MLB屈指の歴史と伝統を誇るシカゴ・カブスが激突する日本開幕戦の2試合を地上波完全生中継！

さらにMLB日本開幕戦に先立ち、ドジャースとカブスが巨人、阪神と対戦するプレシーズンゲーム全4試合も生中継します



【プレシーズンゲーム】

2025年3月15日（土）	11:55～15:00	阪神タイガース×シカゴ・カブス
2025年3月15日（土）	19:00～20:54	読売ジャイアンツ×ロサンゼルス・ドジャース
2025年3月16日（日）	11:45～15:00	阪神タイガース×ロサンゼルス・ドジャース
2025年3月16日（日）	19:00～20:54	読売ジャイアンツ×シカゴ・カブス

【MLB開幕戦】

2025年3月18日（火）	18:15～21:00	シカゴ・カブス×ロサンゼルス・ドジャース
2025年3月19日（水）	18:15～21:00	シカゴ・カブス×ロサンゼルス・ドジャース

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

2025年4月期「改編」

「ワクワク」させる日本テレビのタイムテーブルへ積極的な改編

10年先も日本テレビが視聴者から信頼され、愛され、何よりも「面白い」と視聴者に思ってもらえるテレビ局であるために、2025年4月期改編を実施します
タイムテーブルを大きく新陳代謝し、放送でも配信でも全世代から圧倒的な支持を目指します

ニュース、スポーツ、エンタメ、トレンド何でもありの「**3時間半**」生放送！

日曜日の朝、視聴者の圧倒的支持を得ている**シューイチ**が

土曜日の朝にも進出！「月曜日～金曜日の情報を押さえて、さらに

“週末のスタート”をより**HAPPY**に、より楽しく過ごす番組をお届けします！



シューイチだけでなくゴールデン・プライム帯や
週末のタイムテーブルも
「視聴者をワクワクさせる」ために改編していきます！

2025年 主な単発番組・スポーツ中継

「日テレならではの」の祝祭性のあるコンテンツを2025年もラインナップ！

3月のMLB日本開幕戦から毎月、日本テレビは視聴者を引き付ける祝祭性のある単発番組やウィーク展開を実施します！

【主な単発番組編成予定】

3月 MLB日本開幕戦

4月 新番組スタート

6月 Good For the Planet

7月以降

MUSIC DAY / 大型お笑い賞レース

24時間テレビ / バスケットアジアカップ

高校生クイズ

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

2024年 年間個人視聴率

ゴールデン1冠！

2024/1/1～2024/12/29

	NTV		EX		TBS		TX		CX	
全日 (6～24時)	②	3.4	①	3.5	③	2.7	⑤	1.2	④	2.2
プライム (19～23時)	②	5.0	①	5.3	③	4.2	⑤	2.7	④	3.4
ゴールデン (19～22時)	①	5.3	①	5.3	③	4.3	⑤	3.1	④	3.5
ノンプライム (全日－プライム)	①	3.0	①	3.0	③	2.3	⑤	0.7	④	1.9
プラチナ (23～25時)	①	2.4	②	1.8	③	1.7	⑤	0.7	④	1.4

左からデジタルチャンネル順
ビデオリサーチの視聴率データを基に日本テレビで集計（関東地区、コアターゲット：男女13-49才）

2024年 年間コア視聴率

24年も圧倒的5冠！

2024/1/1～2024/12/29

	NTV		EX		TBS		TX		CX	
全日 (6～24時)	①	2.5	④	1.2	③	1.5	⑤	0.5	②	1.6
プライム (19～23時)	①	4.0	④	2.3	②	2.9	⑤	1.2	③	2.6
ゴールデン (19～22時)	①	4.2	④	2.3	②	3.0	⑤	1.3	③	2.7
ノンプライム (全日－プライム)	①	2.0	④	0.9	③	1.1	⑤	0.2	②	1.3
プラチナ (23～25時)	①	2.0	②	1.3	④	1.1	⑤	0.5	③	1.2

左からデジタルチャンネル順
ビデオリサーチの視聴率データを基に日本テレビで集計（関東地区、コアターゲット：男女13-49才）

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

配信事業：HJホールディングス

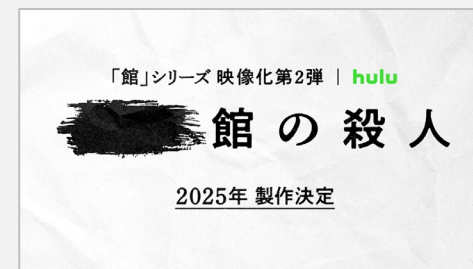
(単位：百万円)		売上高	営業利益
2024年度	4-12月	24,461	△394

【3Q状況】 年末年始のタイミングで会員数大きく増加

<Huluオリジナルドラマ>

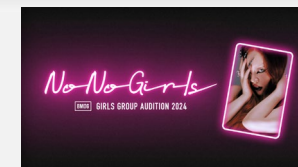
■館シリーズ第二弾の制作決定を発表

日本ミステリー界の巨匠・綾辻行人原作の「十角館の殺人」は、2024年の年間視聴ランキング「Huluオリジナル部門」で堂々の1位を獲得。「第40回ATP賞」のドラマ部門で奨励賞を受賞。アジア最大級の番組アワードである「第29回アジア・テレビジョン・アワード」のドラマシリーズ部門にノミネートされるなど国内外で大きな注目を集めた。2025年には「館」シリーズの映像化第2弾の製作が決定



<オーディション番組>

ちゃんみなプロデュースのガールズオーディション番組「No No Girls」が大きな話題に。Huluではオーディション完全版を配信



<Huluオリジナル海外ドラマ>

中島健人出演の海外ドラマデビュー作「コンコルディア」を配信開始。
山下智久主演の海外共同制作ドラマ「神の雫」(2023年配信)が国際エミー賞を受賞



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

配信事業：TVer（AVOD）

TVer 状況

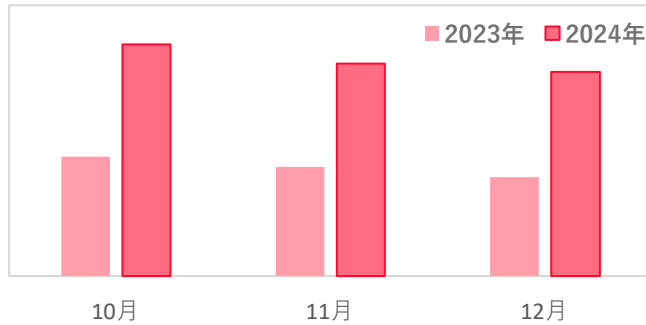
- 配信番組数：約800番組
- UB数：10月 3,356万 11月 3,064万 12月 3,524万
再生数：10月 4.4億 11月 4.3億 12月 5.0億
- アプリダウンロード数累計：8,000万を突破
- 夏季五輪による利用増を契機に特にバラエティジャンルなどで伸長続く



※ビデオリサーチにて算出

日本テレビの取組

バラエティジャンルVOD再生数



➡ クール成長前年比198%

- バラエティジャンル再生数（10月期） 民放1位
対前年伸長比 198%！
- 世界の果てまでイッテQ！
10月13日放送回が、8日間再生数422万回を記録。
TVer記録を更新、日本テレビ歴代1位記録を更新
- （スポーツライブ）配信が高再生
箱根駅伝・往路270万回再生、復路328万回再生。昨年比大幅増
高校サッカー・累計858万回再生（昨年比約120%）を達成



「日テレNEWS 24」24時間常時ストリーミング開始

- 「10月27日衆院選挙時、11月6日米大統領選などで再生数が伸長
⇒TVerに「ニュースジャンル」が誕生、新たな利用態様に繋がる



自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略























編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

主な戦略的投資の推移

	2012-2015 Next60	2016-2018 Change65	2019-2021 日テレeVOLUTION	2022 - 2024 中期経営計画
メディア・ コンテンツ事業	  	   	  	     
生活・健康 関連事業ほか	 			  
その他含めた 総投資額	380億円	220億円	290億円	365億円

「スポーツ&エンタテインメントファンド」へ出資

- 日米を中心にスタートアップ投資活動を行うベンチャーキャピタル「Scrum Ventures LLC（以下、スクラムベンチャーズ）」が組成したスポーツとエンタテインメント関連に特化するファンド「Scrum Sports & Entertainment Fund I, LP」へ出資
- 「ウェルネス経済圏の構築」や「コンテンツの価値最大化」に取り組む中、スポーツやエンタテインメント市場でビジネスのグローバル化やテクノロジー進化、市場ニーズの変化の速度が増し、有望なパートナー企業の発掘や共創体制の構築・強化がより一層重要に
- スクラムベンチャーズが持つ、日米のスポーツやエンタテインメント市場に対する優れた知見と豊富な情報網を活用し、世界の最新テクノロジーや市場トレンドを把握しながら国内外の有望なパートナー企業との共創に取り組むことで、ウェルネスサービスの開発やコンテンツの提供に取り組んでいく

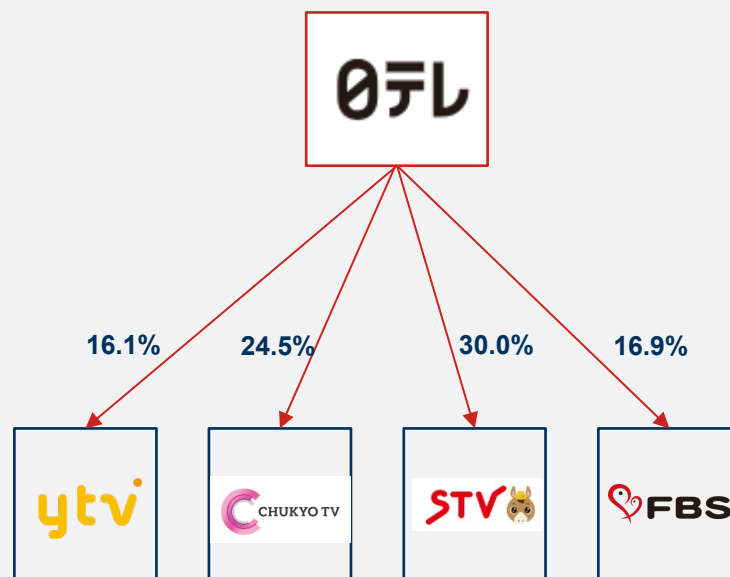


SCRUM
Sports & Entertainment Fund I

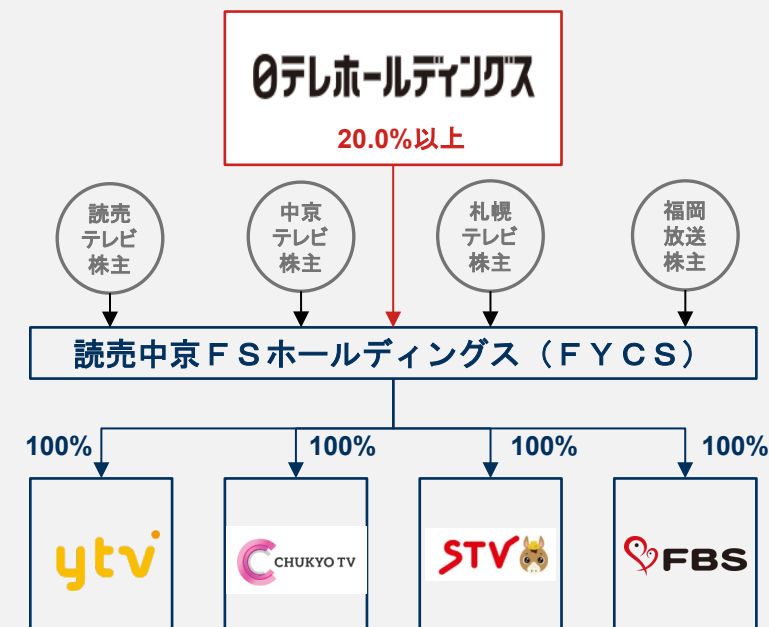
読売中京F Sホールディングス株式会社の設立

- 読売中京F Sホールディングス株式会社（以下、「F Y C S」）の設立は、日本テレビ系列ネットワーク体制の一層の発展と強靱化が目的
- 日本テレビホールディングスは、F Y C S及び4社を含む日本テレビ系列ネットワーク各社と緊密に連携し、安心して安全な情報を視聴者や生活者の皆様にお届けすると共に、魅力的なコンテンツの共創に取り組む

現在の組織体制・株主構成



本件後の組織体制・株主構成



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

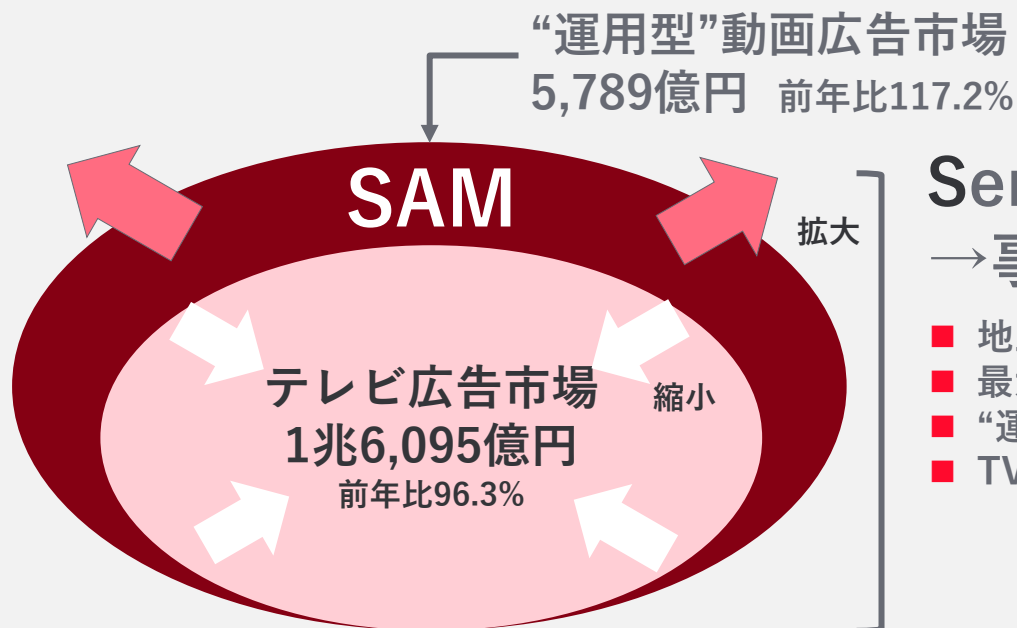
コンテンツ単

中計・新規事業・
その他

補足資料

アドリーチマックス 4月から始動

デジタル広告のような柔軟な運用を可能にする日本テレビの広告プラットフォームテレビ広告市場と運用型動画広告市場を合算した”2兆1,884億円”をAdRM（アドリーチマックス）がターゲットとすべき成長領域「SAM」と位置づけ、広告売上の拡大を目指します

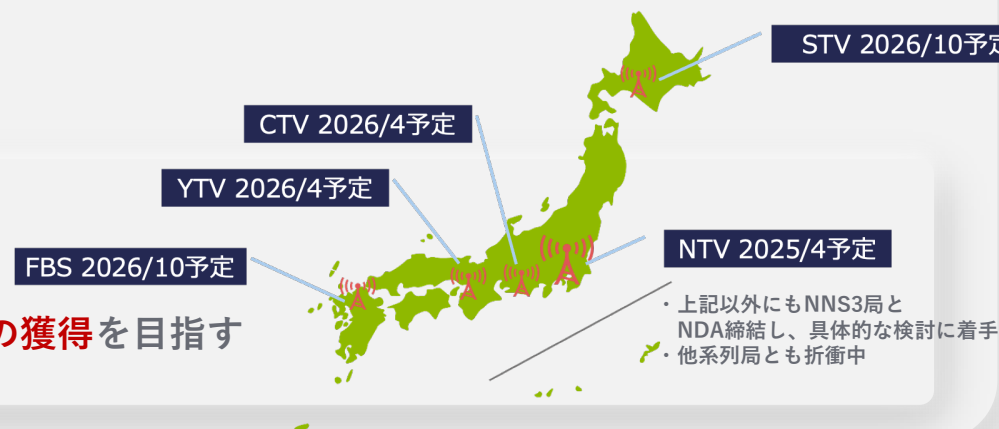


Serviceable Available Market → 事業が獲得しうる最大の市場規模

- 地上波+”運用型”動画広告でより大きな市場を狙う
- 最大2兆1,884億円の市場規模を確保
- “運用型”動画広告市場は急激に拡大傾向
- TVerだけでは奪いきれない広告費を地上波で奪取

AdRMがアクセスできる市場規模

成長領域である“運用型動画広告”市場への参入
“運用型動画広告”市場に投下されている広告費（外貨）の獲得を目指す



自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

日本テレビ放送網 スポットセールス出稿業種別比較

スポットセールス 4-12月 出稿業種別比較

	2023年度	シェア	増減率
1	サービス	15.4%	△ 10.5%
2	化粧品・トイレットリー	10.6%	30.8%
3	通信・ゲーム	10.0%	△ 28.1%
4	金融・保険業	5.8%	△ 8.5%
5	映画・演劇興行	5.1%	4.1%
6	アルコール飲料	4.7%	22.5%
7	薬品	4.5%	△ 26.2%
8	非アルコール飲料	4.4%	0.7%
9	電気機器	4.3%	△ 30.2%
10	流通・小売業	4.2%	41.2%

	2024年度	シェア	増減率
1	サービス	16.5%	9.8%
2	化粧品・トイレットリー	12.1%	16.8%
3	通信・ゲーム	8.4%	△ 13.8%
4	金融・保険業	5.5%	△ 3.1%
5	電気機器	5.4%	29.1%
6	アルコール飲料	4.8%	5.5%
7	薬品	4.7%	6.3%
8	輸送機器	4.5%	36.5%
9	映画・演劇興行	4.4%	△ 12.3%
10	食品＜乳製品調味料＞	4.2%	10.1%

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ単

中計・新規事業
その他

補足資料

セグメント別 実績

(単位：百万円)

売上				営業利益		
	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	増減	2023年度 4-12月	2024年度 4-12月	増減
メディア・コンテンツ事業	283,207	310,605	27,397	28,121	35,439	7,309
生活・健康関連事業	19,824	19,858	33	879	0	△879
不動産関連事業	8,381	8,487	106	3,231	3,281	50

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ単

中計・新規事業
その他

補足資料

2024年度 映画事業の主なラインナップ①

★ = 日テレ幹事作品 ● = 共同幹事作品 ○ = HI-AX作品 ■ = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
1/17 (金)	●機動戦士 Gundam GQuuuuuuX -Beginning-	東宝	45年の歴史を誇るガンダムシリーズが、新作アニメとして放送！ 本作は、サンライズ（ガンダムシリーズ）とスタジオカラー（エヴァンゲリオンシリーズ）の共同製作による新たなTVシリーズの一部話数を再構築した劇場版 監督:鶴巻和哉 構成:榎戸洋司 脚本:榎戸洋司/庵野秀明 © 創通・サンライズ	
1/24 (金)	●映画 GIANTS THE MOVIE ～頂点への挑戦～	アスミック エース	読売巨人軍が、球団創設90周年を記念し、球団として初めての記録映画を製作。4年ぶりにセ・リーグを制した阿部慎之助監督はいかにしてリーグ優勝に導いたのか？その舞台裏を、インサイド映像と独占インタビューからひも解くドキュメンタリームービー 製作：読売巨人軍 協力：日本テレビ放送網 制作プロダクション：AXON 監督：大矢浩之（AXON） ©YOMIURI GIANTS	
1/31 (金)	○遺書、公開。	松竹	2年D組にSNSで送られてきた＜序列＞ーそこには、生徒・担任全員に順位がつけられていた。主演の吉野北人ほか、若手かつ実力派が勢揃い！『東京リベンジャーズ』の英勉が監督放送作家・鈴木おさむが脚本を手がけた衝撃のサスペンス！ 原作：陽 東太郎「遺書、公開。」 ガンガンコミックスJOKER／スクウェア・エニックス刊 監督：英勉 脚本：鈴木おさむ 出演：吉野北人、宮世流弥、志田彩良、松井奏（IMP）、高石あかり他 ©2024 映画「遺書、公開。」製作委員会 ©陽東太郎／SQUARE ENIX	

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網


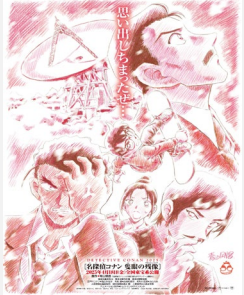
コンテンツ戦略

中計・新規事業
その他

補足資料

2024年度 映画事業の主なラインナップ②

★ = 日テレ幹事作品 ● = 共同幹事作品 ○ = HI-AX作品 ■ = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
3/20 (木)	★女神降臨 Before 高校デビュー編 (前編)	SONY	全世界累計view数驚異の64億回！韓国発の大ヒットWEBマンガを二部作構成で実写映画化。女子高生がメイクの力を借りて“なりたい自分”に成長していく、前代未聞のメイクアップ☆ラブコメディ。【9年間の物語】を二部構成のもと壮大なスケールで描く	
5/1 (木)	★女神降臨 After プロポーズ編 (後編)		監督：星野和成 脚本：鈴木すみれ 出演：Kōki, 渡邊圭祐 綱啓永 佐藤二郎 他 © 映画「女神降臨」製作委員会	
4/18 (金)	■名探偵コナン フラッシュバック 隻眼の残像	東宝	青山剛昌原作「名探偵コナン」の劇場映画第28弾 果たせなかった約束と、隻眼に宿った残像。氷雪吹き荒れる山岳で、白き闇の因縁(ホワイタアウトミステリー)の幕が切って落とされる 原作：青山剛昌(小学館「週刊少年サンデー」連載中) 監督：重原克也 脚本：櫻井武晴 キャスト：高山みなみ 山崎和佳奈 小山力也 他 ©2025 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会	
5/23 (金)	■父と僕の終わらない歌	SONY 日活	イギリス・ロンドンで実際にあった親子の感涙の実話を日本版として再構築。アルツハイマーにより記憶を失っていくシンガーの父と支える息子。 ちはやふる』の監督・小泉徳宏が描く、瑞々しく美しい家族の愛の物語。 監督：小泉徳宏 脚本：三嶋龍朗 小泉徳宏 出演：寺尾聰 松坂桃李 佐藤栞里 佐藤浩市 松坂慶子 他 ©2025 映画「父と僕の終わらない歌」製作委員会	